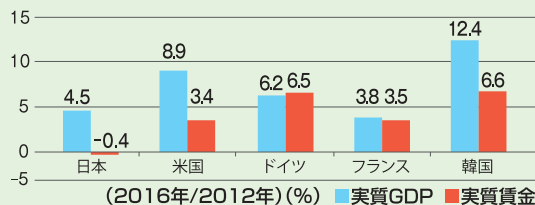


8時間働けば ふつうに くらせる賃金に



実質賃金成長率と実質賃金上昇率の国際比較



(注1) 実質GDPは2010年価格基準、2010年為替レートベースによる、US\$表示。
(注2) 実質賃金は、2016年購買力平均 (PPP) レート、2016年価格基準で換算した各国の平均年収、US\$表示。
資料: 実質GDP…国連統計 実質賃金…OECD統計
出所: 労働総研「2019春闘提言」 学習の友 2019年2月より

日本の働き方の常識は、世界の非常識!

「当たり前」と思ってきた働き方を見直しませんか?

ヨーロッパの労働者のようなバカンスなどゆとりある生活は日本でも実現できます。

長時間労働をなくし、賃金引き上げと格差是正、安定した良質な雇用を増やし、下請け単価引き上げや適正納期など公正な取引ルールを確立させましょう。そのためには労働組合に結集して、みんなで声をあげましょう。

EUより低い賃金、長い労働時間

EU諸国 (7か国)		日本
時間外労働も含めて週48時間まで	労働時間の上限	36協定に特別条項を入れれば年間時間外労働は720時間
最低連続11時間のインターバル	翌日の出勤までの休息	法規制なし
26.5%アップ	10年前からの賃金の上昇率	マイナス4.6%
1,300円~1,700円	最低賃金	761円~985円

私たちは2019年国民春闘で月額2万5,000円、時間給150円以上の賃上げ要求を掲げています。

大阪に本社をおく資本金100億円以上の99社の内部留保総額は、38兆39億円と莫大で、正社員・従業員の月額2万5,000円の賃上げには、平均にして僅か1.83%の内部留保の活用で実現できます。さらにその賃上げで2万人の雇用を生み出すことができます。

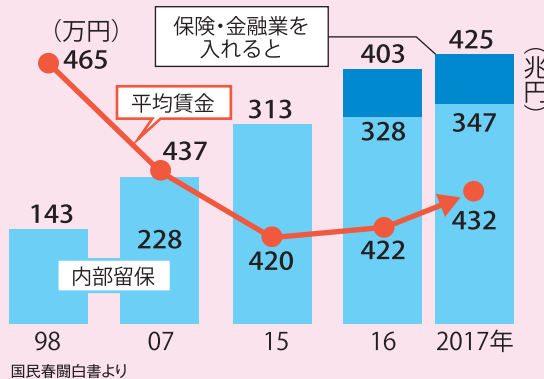
非正規労働者は全国で2,063万人を超え、そのうち年収200万円以下のワーキング・プアが1,085万人と12年連続の1,000万人超えの高水準。非正規労働者の50%が一家の大黒柱として家計を支えています。誰もが安心して生活できる賃金が必要です。

中小企業の労働者、非正規労働者の賃上げと雇用の安定は必要不可欠です。大企業こそ社会的責任を果たすことが求められています。

**12年連続1千万人超え! ワーキング・プア
働く人の5人に1人!**

内部留保と平均賃金

(資本金10億円以上、保険・金融業除く)



在阪上位10社が2万5千円の賃上げをするには

月額2万5千円賃上げ上位10社の内部留保活用率平均0.30%

企業名	業種	内部留保	活用率
キーエンス	電気機器	13468億円	0.15%
ワキタ	卸売業	779億円	0.17%
小野薬品工業	医薬品	4808億円	0.22%
塩野義製薬	医薬品	6025億円	0.26%
田辺三菱製薬	医薬品	8426億円	0.26%
オービック	情報・通信業	2014億円	0.30%
オリックス	金融業他	25824億円	0.37%
武田薬品工業	医薬品	17636億円	0.43%
大日本住友製薬	医薬品	4325億円	0.43%
日本触媒	化学	2841億円	0.45%
合計・平均		8兆6140億円	0.30%

活用率=(正社員数×2万5千円×12カ月)÷内部留保



内部留保の
**わずか0.5%未満で
2万5千円賃上げ実現!**

あきらめないで電話して下さい。

秘密厳守・相談無料

労働相談ホットライン

0120-378-060

平日10時~18時

